

平成29年度 事業報告書

千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

平成29年度 事業報告目次

総括	1
受託事業及び実施事業について	2～5
別紙Ⅰ 障害者就労促進チャレンジ事業	6
別紙Ⅱ 別紙精神障害者等向け実践能力取得訓練コースの委託先開拓業務	7～8
別紙Ⅲ 平成29年度実績表	9～11
別紙Ⅳ 制度施策部会 事業報告	12
別紙Ⅴ 研修部会 事業報告	13～14
別紙Ⅵ 広報部会 事業報告	15
別紙Ⅶ 特別支援学校との連携におけるワーキンググループ	16
別紙Ⅷ 役員 部会 事務局構成	17
別紙Ⅸ 加盟センター 一覧表	18

総括

平成29年度は多くの変化がある、平成30年度へ向けた検討・検証の期間であったと言えます。

① 平成30年度からスタートする「就労定着支援事業」と障害者就業・生活支援センター（以下、ナカポツセンター）の役割について

新たな障害福祉サービスである就労定着支援事業がスタートすると、我々ナカポツセンターとの役割分担や連携はどのように変化するのか。平成29年度最大の関心事であったといえるのではないのでしょうか。我々連絡協議会としても、研修やアンケートを通して様々な検証を行いました。また、平成29年度初めて千葉県で開催した「障害者就業・生活支援センター事業をより深く考えるための全国フォーラム」において、全国のナカポツセンターと共に「就労定着支援事業」との連携について協議し、厚生労働省との意見交換を行いました。

② 精神障害者の雇用義務化に伴う雇用率の引き上げへの対応

平成30年度の精神障害者の雇用義務化、それに伴い雇用率の引き上げが実施され、平成29年度は精神障害者の雇用が急激に伸びた年であると言えます。一方、これまでの支援では対応が困難な対象者も増加し、ナカポツセンターのスキル向上が求められました。特にハローワークや職業紹介所の紹介により就職した方への支援、いわゆる関係性が構築されていない中でスタートする支援においては、様々な難しさを実感した年ではないのでしょうか。医療機関との連携をはじめとして、これまで以上に関係機関との連携・選択できる支援手法の獲得が求められた年であったと思います。雇用企業においては「雇用率達成」を重視するあまり、雇用の準備が整わない段階で、あるいは準備性が確立されていない対象者を雇用することにより、その後の定着が困難になるケースが多かったように感じます。

このような中、千葉県から受託したチャレンジ事業においては多くの成果を挙げることができました。特にハローワークとの連携により、企業への周知がスムーズになり多くの参加につながりました。また短期職場実習においては7割近い就職率に届くなど、マッチングに大きく寄与する事業運営になったと考えます。

当協議会の認知度もこれまで以上に上がり、平成29年度は新潟県のネットワークから依頼を受け、ネットワーク構築に関して講師を派遣しました。先に挙げた「障害者就業・生活支援センター事業をより深く考える全国フォーラム」においても当協議会の取り組みは全国のナカポツセンターの注目を集め、他県のモデルとなることが出来たのではないのでしょうか。

年2回の連絡調整会議においては、これまで通り関係機関からの助言等をいただく取り組みを実施しました。特に3月に開催した第2回の会議においては、当協議会の歴史を振り返り、これからの在り方について多くの助言をいただきました。

当協議会は障害者の就労支援が様々な課題に直面する中、ネットワークの構築・強化、関係機関との連携についてしっかりと検証・検討してきたと思います。今後もこの姿勢を変えることなく、地域と密接な関係を築き当協議会並びに「障害者就業・生活支援センター」の資質の向上に努めていきたいと考えます。

I 受託事業について

I-1 障害者就労促進チャレンジ事業

- ① 受託先 千葉県商工労働部産業人材課
- ② 受託期間 平成29年4月11日(火)～平成30年3月31日(土)
- ③ 詳細 (別紙I)平成29年度障害者就労促進チャレンジ事業報告書参照

I-2 精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務

- ① 受託先 千葉県商工労働部産業人材課
- ② 受託期間 平成29年5月12日(金)～平成30年3月31日(土)
- ③ 詳細 (別紙II)平成29年度精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務完了報告書参照

II 実施事業について

II-1 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会総会

- ① 参加数 15センター(1センターは委任状の提出)
- ② 開催日 平成29年5月19日(金) 会場:きぼーる
- ③ 内容 平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画について

II-2 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会定例会

- ① 参加数 16センター
- ② 開催日 第1回定例会 平成29年 7月18日(火) 会場:千葉県教育会館
第2回定例会 平成29年 9月19日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第3回定例会 平成29年11月21日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第4回定例会 平成30年 1月23日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第5回定例会 平成30年 3月20日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
- ③ 内容 協議会運営に関する協議及び情報共有の場として2か月に1度を目安に実施
障害者雇用に関する情報交換及び行政や外部団体の新規事業説明等を行うことにより、
情報共有を図った

II-3 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会幹事会(会長、副会長、事務局、部会代表者)

- ① 参加数 会長1名 副会長2名 各部会代表3名 事務局2名
- ② 開催日 第1回幹事会 平成29年 5月 9日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第2回幹事会 平成29年 7月11日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第3回幹事会 平成29年 9月 5日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第4回幹事会 平成29年11月 7日(火) 会場:ふる里学舎本千葉
第5回幹事会 平成30年 1月 5日(金) 会場:ふる里学舎本千葉
第6回幹事会 平成30年 3月 6日(火) 会場:ふる里学舎蔵波
- ③ 内容 主に定例会前に開催。定例会の協議事項などの確認をすると共に、喫緊の課題等を協議

II-4第1回連絡調整会議

① 参加数 16センター

② 開催日 平成29年8月25日(金) 会場:千葉商工会議所

③ 参加団体

千葉労働局、千葉県健康福祉部障害福祉事業課、千葉県商工労働部産業人材課
千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課、千葉県総務部総務課
高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部、千葉障害者職業センター
千葉県発達障害者支援センター、千葉県特例子会社連絡会、千葉県精神保健福祉センター
千葉県立障害者高等技術専門校、千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会
千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会、千葉県相談支援事業連絡協議会

④ 内容 協議会活動報告、意見・情報交換、シンポジウム

テーマ:『我が事・丸ごと 地域共生社会づくりの流れを鑑み地域連携の現状と課題について考える』

進行	ビック・ハート柏	古川 亮
発表	社会福祉法人生活クラブ 生活クラブ風の村 香取就業センター エール	川上 葉子氏 福島 美果 杉山 布美江
コーディネーター	ふる里学舎地域生活支援センター	松橋 達也

第2回連絡調整会議

① 参加数 16センター

② 開催日 平成30年3月2日(金) 会場:ホテルポートプラザちば

③ 参加団体

千葉労働局、千葉県健康福祉部障害福祉事業課、千葉県商工労働部産業人材課
千葉県教育庁教育振興部特別支援教職員課、高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部
千葉県特例子会社連絡、千葉県総務部総務課、千葉障害者職業センター
千葉県立障害者高等技術専門校、千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会
千葉県発達障害者支援センター、千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会
千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会、千葉県精神保健福祉センター

④ 内容 協議会活動報告、意見・情報交換、シンポジウム

テーマ:『千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会の歴史と期待される役割』

進行	東総就業センター	辻内 理章
発表	あかね園	國島 弘
コーディネーター	長生ブリオ	山岡 功平

II-5「障害者就業・生活支援センター事業をより深く考えるための全国フォーラム」の協力

- ① 参加数 16センター 19名
- ② 開催日 平成30年2月17日(土)～18日(日) 会場:障害者職業総合センター
- ③ 内容 受付、会場設営、情報交換会の運営、資料印刷、昼食手配、講師誘導等

II-6各種会議体への参加、研修会等への講師派遣(別紙Ⅲ)

千葉県総合支援協議会本部会委員
千葉県総合支援協議会就労支援専門部会
千葉県総合支援協議会権利擁護専門部会委員
千葉県総合支援協議会精神障害者地域移行推進専門部会
千葉県障害者施策推進協議会委員
千葉県障害者就労事業振興センター理事
千葉県特別支援教育研究推進会議
千葉県発達障害者支援地域協議会
千葉県若者自立支援ネットワーク協議会
平成30年度障害者雇用サポート事業第二次審査選考委員会

II-7関係機関との連絡調整

- ① 千葉労働局～雇用安定等事業、福祉・教育・医療から雇用への移行推進事業に関する事
- ② 千葉県商工労働部産業人材課～障害者就労促進チャレンジ事業、企業支援員事業、笑顔いっぱいフレンドリーオフィス事業、精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務に関する事
- ③ 千葉県健康福祉部障害福祉事業課～生活支援等事業に関する事
- ④ 千葉県総務部総務課～チャレンジドオフィスちばに関する事
- ⑤ 千葉県立障害者高等技術専門校～委託訓練事業、連絡会への出席及び連携に関する事
- ⑥ 千葉県教育庁教育振興部特別支援教育課～特別支援学校進路指導主事、就労支援コーディネーター連絡協議会への出席及び連携に関する事
- ⑦ 千葉県教育庁教育振興部教職員課～県立高等学校、県立教育機関における障害者雇用に関する事
- ⑧ 千葉県精神保健福祉センター～精神障害者の支援に関する事
- ⑨ 千葉障害者職業センター～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携に関する事
- ⑩ 千葉県特例子会社連絡会～年2回の意見・情報交換会への出席及び連携に関する事
- ⑪ パソナ・千葉～千葉県障害者雇用サポート事業
- ⑫ 千葉県就労継続支援事業A型連絡協議会～意見・情報交換会への出席及び連携に関する事
- ⑬ 千葉県健康福祉部高齢者福祉課～若年性認知症に関する就労支援に関する事
- ⑭ 千葉県障害者就労事業振興センター～障害者の自立に関する事
- ⑮ 千葉県商工労働部経済政策課～千葉のちから「中小企業・小規模企業表彰」に関する事

Ⅱ－8部会活動(別紙の部会事業報告参照)

- ① 制度施策部会 (別紙Ⅳ)
- ② 研修部会 (別紙Ⅴ)
- ③ 広報部会 (別紙Ⅵ)

Ⅱ－9ワーキンググループ活動

千葉県内特別支援学校就労支援コーディネーター幹事校等と、在学中の支援や定着支援の在り方、情報共有について等年4回意見交換を行った。次年度以降も引き続きワーキンググループとして活動していく。詳細については(別紙Ⅶ)特別支援学校との連携に関するワーキンググループの報告書を参照

Ⅱ－10添付資料

- ① 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 役員・部会構成 (別紙Ⅷ)
- ② 加盟法人及びセンター名一覧 (別紙Ⅸ)

平成29年度 障害者就労促進チャレンジ事業 事業報告書

平成29年度は、企業向け見学会を6回、法定雇用率未達成企業相談会を6回、障害者向け見学会を4回開催し、短期職場実習80件を実施することを目標とした。千葉労働局の協力のもと、各ハローワークから法定雇用率未達成企業等への案内文送付の協力を頂けたことで、目標値を上回る実績となった。具体的な開催状況については別紙【平成29年度障害者就労促進チャレンジ事業実施状況】参照。

I. 企業等の理解促進

① 企業向け見学会

6圏域で開催し、障害者雇用において先駆的な取り組みをしている企業や今後雇用が伸びていくと思われる業種で障害をお持ちの方が活躍している企業を見学し、全体で46企業13機関103名が参加され、最終的に6社が障害者雇用を実施している。

② 法定雇用率未達成企業相談会

6圏域で開催し実際に障害者雇用をした際のイメージがつきやすいよう、障害者雇用を行っている企業やハローワークでの勉強会等で支援機関との意見・情報交換などを行い、63企業21機関9名の参加され、最終的に6社が障害者雇用を実施している。

II. 障害のある人等の意識改革

今年度も4圏域で開催し、計95名の障害当事者、保護者、支援者等が参加し、企業見学・企業担当者や障害当事者との意見交換・参加者間の情報交換等を行った。

この見学会を経て今まで就業は難しいだろうと考えていた障害当事者やその周りの方が、就業に目を向ける良いきっかけになり、2名の方が就労に至っている。

III. 短期職場実習

企業支援員と協力しながら、実習企業の開拓を行った。平成30年度から法定雇用率が上がる影響も大きく、実習を受け入れる企業側の意識も高かった。

今年度も各センター概ね5回、全体で80回、基本的に1回あたりの実習日数を5日程度として、事業実施を行い、問題なく取り組めた。

結果としては117回延べ591日の実習を行うことが出来、さらに実習をきっかけに就職された方は76名に上がっている。企業数や実習日数は昨年度とほぼ横ばいではあるが、実習を経てからの就職数は昨年よりも10名増えている。

別紙Ⅱ

平成29年度精神障害者等向け実践能力習得訓練コースの委託先機関開拓業務
業務完了報告書

I. 事業実施結果

① 実践能力習得訓練コースの受託企業の開拓(詳細別紙実績報告書のとおり)

① 訪問企業数	26件
② ①のうち実践能力習得訓練コースを新たに受託した企業数	17件
③ 上記②の企業が実施した延訓練定員	17人
④ 訪問先企業を選定するにあたって参考とした情報等 精神障害者の雇用経験が豊富な企業(笑顔いっぱいフレンドリーオフィス認定企業を中心に)、またハローワークと連携しながら、経験はあまりなくても会社全体で積極的に受け入れていこうとしている企業などを訪問し、受託の依頼をしている。	

② 訓練内容や訓練カリキュラム等のコーディネート

① 訓練内容や訓練カリキュラムをコーディネートした企業数	35件
(具体的なコーディネート内容) 新たに訓練先として認定された企業において、実際に訓練が活用されるよう障害者高等技術専門校と連携し、訓練カリキュラム設定等のコーディネートを行った。	

③ 実践能力習得訓練コースの受託企業に対する事務手続き等の支援

① 事務手続き等の支援をした企業数	18件
(具体的な支援内容) 障害者高等技術専門校と連携し、電話もしくは必要に応じて企業を訪問するなどして、企業の事務負担軽減を図った。	

④ その他訓練受託企業に対する助言・支援

企業に対して、訓練当事者の障害特性や仕事の適性などを伝え、スムーズに訓練を行えるようにしたり、訓練開始後に企業・当事者双方からもう少し訓練をしたいということで期間を変更するなど柔軟な対応を図るなどした。障害者高等技術専門校コーディネーターなどと連携しながら適宜企業訪問し、不安なことがあった場合に気軽に連絡できるような関係を築くことで、戸惑いや不安は取り除くことが出来た。	
--	--

平成29年度 障害者委託訓練 精神障害者等向け実践能力習得コース訓練設定支援事業 提案及び訓練実施状況について

No	法人名	障害者就業・生活支援センター 施設名	提案数	提案予定数	企業名	提案進捗状況	訓練開始者数 (予定含む)	中途退校者数	内就職者数	修了者数	内就職者数	内委託先	訓練進捗状況	就職実績合計	備考
1	(社福)あひるの会	障害者就業・生活支援センター あかね園	1	0	(株)宣美	内定	1		1	1			訓練修了:未就職	0	
2	(NPO)ワークス未来千葉	障害者就業・生活支援センター 千葉障害者キャリアセンター	2	0	(株)鳥貴族 日本光電工業(株)東関東支店	内定 内定								0	
3	(社福)実のりの会	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート柏	1	0	(株)パロックジャパンリミテッド	内定								0	
4	(社福)ロザリオの聖母会	障害者就業・生活支援センター 東総就業センター	1	0	イオンテール(株)イオン旭店	内定	1	1					中途退校:2/28	0	
5	(社福)佑啓会	障害者就業・生活支援センター ふる里学習会地域生活支援センター	2	0	富岡牧場 (株)秀穂	内定 内定	1		1	1	1		訓練修了:委託先就職予定	1	
6	(社福)光明会	障害者就業・生活支援センター 就職するなら明朋塾	1	0	(医)知己会	内定								0	
7	(社福)ワナーホーム	障害者就業・生活支援センター 山武ロザリオ	2	0	(社福)東和福祉会 三愛 上原食品工業(株)	内定 内定	3		2	3	2		訓練修了:1名未就職	2	内1名:トライアル雇用終了後契約せず
8	(社福)大久保学園	障害者就業・生活支援センター 大久保学園	0	0										0	
9	(社福)実のりの会	障害者就業・生活支援センター ビック・ハート松戸	1	0	クレシア物流(株)	内定	1		1	1	1		訓練修了:委託先就職	1	
10	(NPO)ぽびあ	障害者就業・生活支援センター エール	0	0										0	
11	(社福)安房広域福祉会	障害者就業・生活支援センター 中里	1	0	(株)ふじもと	内定	3						訓練中:2/19~3/9	0	
12	(社福)ロザリオの聖母会	障害者就業・生活支援センター 香取就業センター	2	0	香取プロセッセセンター(株) 東総あやめ苑	内定 内定								0	
13	(NPO)いちざれん	障害者就業・生活支援センター いちざれん	0	0										0	
14	(社福)はーとふる	障害者就業・生活支援センター はーとふる	2	0	(株)カンダコーポレーション野田セン ター (株)クラウンパッキング東京事業所	内定 内定								0	
15	(社福)ワナーホーム	障害者就業・生活支援センター 長生ブリオ	1	0	(社福)長生会 たるまデイサービス センター	内定	1						訓練中:2/15~3/12	0	
16	(社福)土穂会	障害者就業・生活支援センター ピア高敷	0	0										0	
			合計	17	0		11	1	0	6	4	4		4	

提案企業数	17
訓練実施数	11
訓練実施による就職者数	4

就職率 66.7%

※就職率=(中途退校就職者数+修了者就職者数)/(中途退校就職者数+修了者)

平成29年度実績報告

4月		5月		6月		7月	
1	土	1	月	1	木	1	土
2	日	2	火	2	金	2	日
3	月	3	水	3	土	3	月
4	火	4	木	4	日	4	火
5	水	5	金	5	月	5	水
6	木	6	土	6	火	6	木
7	金	7	日	7	水	7	金
8	土	8	月	8	木	8	土
9	日	9	火	9	金	9	日
10	月	10	水	10	土	10	月
11	火	11	木	11	日	11	火
12	水	12	金	12	月	12	水
13	木	13	土	13	火	13	木
14	金	14	日	14	水	14	金
15	土	15	月	15	木	15	土
16	日	16	火	16	金	16	日
17	月	17	水	17	土	17	月
18	火	18	木	18	日	18	火
19	水	19	金	19	月	19	水
20	木	20	土	20	火	20	木
21	金	21	日	21	水	21	金
22	土	22	月	22	木	22	土
23	日	23	火	23	金	23	日
24	月	24	水	24	土	24	月
25	火	25	木	25	日	25	火
26	水	26	金	26	月	26	水
27	木	27	土	27	火	27	木
28	金	28	日	28	水	28	金
29	土	29	月	29	木	29	土
30	日	30	火	30	金	30	日
		31	水			31	月

研修部会打ち合わせ

研修部会打ち合わせ

千葉県総合支援協議会 就労支援専門部会 藤尾会長
 精神障害者地域移行推進専門部会 西村
 協議会幹事会

千葉県総合支援協議会 藤尾会長

千葉県総合支援協議会 藤尾会長

協議会総会(きぼーる)

第1回雇用移行推進連絡協議会

研修部会

広域経営利
 運用領域企業向け見学会

広報部会打ち合わせ

8月		9月		10月		11月	
1	火	1	金	1	日	1	水
2	水	2	土	2	月	2	木
3	木	3	日	3	火	3	金
4	金	4	月	4	水	4	土
5	土	5	火	5	木	5	日
6	日	6	水	6	金	6	月
7	月	7	木	7	土	7	火
8	火	8	金	8	日	8	水
9	水	9	土	9	月	9	木
10	木	10	日	10	火	10	金
11	金	11	月	11	水	11	土
12	土	12	火	12	木	12	日
13	日	13	水	13	金	13	月
14	月	14	木	14	土	14	火
15	火	15	金	15	日	15	水
16	水	16	土	16	月	16	木
17	木	17	日	17	火	17	金
18	金	18	月	18	水	18	土
19	土	19	火	19	木	19	日
20	日	20	水	20	金	20	月
21	月	21	木	21	土	21	火
22	火	22	金	22	日	22	水
23	水	23	土	23	月	23	木
24	木	24	日	24	火	24	金
25	金	25	月	25	水	25	土
26	土	26	火	26	木	26	日
27	日	27	水	27	金	27	月
28	月	28	木	28	土	28	火
29	火	29	金	29	日	29	水
30	水	30	土	30	月	30	木
31	木			31	火		

12月	1月	2月	3月	
1 金	1 月	1 木	1 木	千葉県発達障害者支援地域協議会 藤尾会長
2 土	2 火	2 金	2 金	第2回連絡調整会議
3 日	3 水	3 土	3 土	
4 月	4 木	4 日	4 日	働く仲間の家族会
5 火	5 金	5 月	5 月	協議会幹事会
6 水	6 土	6 火	6 火	
7 木	7 日	7 水	7 水	
8 金	8 月	8 木	8 木	千葉県総合支援協議会 藤尾会長
9 土	9 火	9 金	9 金	第2回HW及びナカポツセンター連絡協議会 編集委員会
10 日	10 水	10 土	10 土	
11 月	11 木	11 日	11 日	
12 火	12 金	12 月	12 月	
13 水	13 土	13 火	13 火	
14 木	14 日	14 水	14 水	
15 金	15 月	15 木	15 木	千葉県若者自立支援ネットワーク協議会 藤尾会長
16 土	16 火	16 金	16 金	印旛圏域未達成企業相談会
17 日	17 水	17 土	17 土	ナカポツ全国フォーラム
18 月	18 木	18 日	18 日	ナカポツ全国フォーラム
19 火	19 金	19 月	19 月	
20 水	20 土	20 火	20 火	千葉県総合支援協議会 藤尾会長
21 木	21 日	21 水	21 水	協議会定例会
22 金	22 月	22 木	22 木	
23 土	23 火	23 金	23 金	野田圏域企業向け見学会 全国障害者特許士会社連合会
24 日	24 水	24 土	24 土	
25 月	25 木	25 日	25 日	君津圏域障害者向け見学会
26 火	26 金	26 月	26 月	千葉圏域企業向け見学会 広報誌発行 香取圏域未達成企業相談会
27 水	27 土	27 火	27 火	第6回千葉県障害福祉計画フォーラム 藤尾会長
28 木	28 日	28 水	28 水	千葉県総合支援協議会 精神障害者地域移行推進専門部会 西村
29 金	29 月		29 木	千葉県特別支援教育研究推進会議 藤尾会長
30 土	30 火		30 金	千葉県総合支援協議会 就労支援専門部会 藤尾会長
31 日	31 水		31 土	

平成29年度 制度施策部会事業報告

I. 総括

今年度は、スケジュールの調整不足から部会活動そのものが開催できず、メールを通じて部会担当センターと連絡確認を行なう程度の活動しかできなかつた。全て部会長の力不足に起因するもので反省したい。

十分な部会協議を経ず、2本のアンケート調査を計画し、実施したことについては、次年度以降の制度施策部会の部会活動の在り方を見直す必要性を感じる。

今年度の取り組みとしては、①アンケート調査として、ハローワークとの連携支援に関するアンケート調査とナカポツ評価に関する16センターからの意見聴取の2本を実施した。②県外視察として、新潟県のナカポツセンター連絡協議会からの招きで、新潟県ナカポツセンター連絡協議会研修会に参加した。

II. 活動内容

II-1 アンケート調査の実施

① ハローワークとナカポツセンターとの連携支援についてのアンケート調査

県内16のナカポツを対象に、各圏域のハローワークとの連携についてアンケート調査を実施した。また、千葉労働局の協力を頂き、ハローワークから見たナカポツセンターとの連携についてのアンケート調査をお願いした。それにより、ナカポツセンターとハローワーク双方からの意見を照らし合わせ、今後の連携の在り方について考察する機会となった。

② 県内16センターを対象に、今年度2回目として実施されたナカポツの事業評価についてのアンケート調査を実施した。

II-2 県外のナカポツセンター等の視察

新潟のナカポツセンター連絡協議会から、千葉県協議会活動について話を聞きたいとの依頼があり、制度施策部会として、ビックハートの古川氏、キャリアセンターの向日氏、あかね園の國島の3名が出席をした。新潟県の7カ所のナカポツセンターとの意見交換を通して、他県のナカポツセンター連絡協議会の取り組みを学ぶことが出来た。

III. 部会開催状況

①アンケート作成：部会開催は行わず、部会長センターが各部会センターとメールによる確認を行なった。

②県外視察：平成29年11月24日「ナカポツのナカポツの為の研修会」(新潟)に3名(古川、向日、國島)が参加

平成29年度 研修部会事業報告

I. 総括

地域において障害者就労に携わる支援者の育成を推進する事を目的として取り組んできた。第1回研修は支援の基本を学ぶこと、初心に立ち返る事、他センターの取り組みを知り今後の支援に活かすことを目的に『インテークの技法』について学ぶ機会を設けた。

第2回研修においては福祉施策の大きな変化を踏まえ『ナカポツセンターの今後と全国就業支援ネットワークについて』をテーマとして、NPO法人全国就業支援ネットワークより小倉代表理事にお越しいただき勉強会を開催するとともに、同日グループワークによる事例検討会を実施している。

各回において様々な学びがあったことは勿論の事、他センター間で初任者や中堅、ベテランの枠を超え交流を図れた事が有意義であったという声が多く寄せられている。一方でより実践的、専門的内容を研修に取り入れて欲しいという声も寄せられており、次年度に反映させることも部会として取り組んでいく必要性を感じる。

II. 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会研修事業(年2回開催)詳細

研修会名『第1回 障害者就業・生活支援センター職員研修』

- ① 開催日時 平成29年7月21日(金)13時～17時
- ② 会場 きぼーる 11階大会議室
- ③ 対象 連絡協議会会員(各障害者就業・生活支援センター職員)
- ④ 参加人数 障害者就業・生活支援センター職員 47名
- ⑤ 研修内容 講演「インテークの技法～関係構築にむけて～」
講師 障害者就業・生活支援センターあかね園 國島 弘 氏
グループに分かれて討議

研修会名『第2回 障害者就業・生活支援センター職員研修』

- ① 開催日時 平成30年2月9日(金)13時～17時
- ② 会場 千葉商工会議所 12階研修室
- ③ 対象 連絡協議会会員(各障害者就業・生活支援センター職員)
- ④ 参加人数 障害者就業・生活支援センター職員 48名
- ⑤ 研修内容 講演「なかぼつセンターの今後と全国就業支援ネットワークについて」
講師 NPO法人全国就業支援ネットワーク
代表理事 小倉 広文 氏
グループに分かれて困難事例におけるケース検討

Ⅲ. 部会開催状況

第1回 平成29年6月1日(木)

- ① 場 所 千葉障害者就業支援キャリアセンター
- ② 内 容 第1回連絡協議会スタッフ研修会の打ち合わせ

第2回 平成29年7月3日(月)

- ① 場 所 千葉障害者就業支援キャリアセンター
- ② 内 容 第1回連絡協議会スタッフ研修会の打ち合わせ

第3回 平成29年11月21日(火)

- ① 場 所 ふる里学舎本千葉
- ② 内 容 第2回連絡協議会スタッフ研修会の打ち合わせ

第4回 平成30年1月23日(火)

- ① 場 所 ふる里学舎本千葉
- ② 内 容 第2回連絡協議会スタッフ研修会の打ち合わせ

平成29年度 広報部会事業報告

I. 総括

今年度も引き続き広報紙の発刊、ホームページの管理、パンフレットの作成を主に行い、連絡協議会事業、活動等の周知が幅広く行えるよう努めた。広報紙では連絡協議会での取り組みやセンター紹介など、多くの方に理解していただけるよう工夫することで好評を得ることが出来た。また、微増ではあるが連絡協議会ホームページのアクセス数の増加にもつながったこともあり、周知に結びついたと思われる。

今後は他県なども視野に入れた幅広い周知や啓発が行えるよう、常に意識した広報活動を行っていきたいと考える。

II. 活動内容

II-1 広報紙の発刊

- ・第14号発刊 平成29年6月30日
- ・第15号発刊 平成30年1月31日

II-2 ホームページの管理

- ・ホームページの維持・管理 TMクリエイト
- ・更新内容 広報紙・平成29年度障害者就労促進チャレンジ事業の開催内容 等

II-3 パンフレットの作成

- ・制作会社 株式会社 集賛舎
- ・制作数 5,000部

III. 部会の開催

- ・平成29年5月31日 ホームページの管理・広報紙の発刊に関して
- ・平成29年6月16日 広報紙の発刊に関して
- ・平成29年11月21日 広報紙の発刊に関して
- ・平成29年12月21日 広報紙の発刊に関して

別紙Ⅶ

平成29年度 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ事業報告

Ⅰ. 総括

実際に、大きく構造を変えられるような変化は難しいところではあったものの、就労支援コーディネーターや進路指導主事の先生方との連携の仕方や、障害者就業・生活支援センターの位置付けや支援方法について認識を深める機会になった。

今後も障害者就業・生活支援センター内でも情報を集約するとともに、支援を円滑に進められるよう、意見交換を続けていきたい。

Ⅱ. 活動内容

特別支援学校就労支援ネットワーク連絡会プロジェクトチーム会議等に出席
千葉県内特別支援学校就労支援コーディネーター幹事校等と、在学中の支援や卒業生の定着支援の在り方、技能員や調理員の在り方等について意見交換を行う。

Ⅲ. 活動状況

- ① 平成29年 5月11日 就労支援コーディネーター連絡協議会
- ② 平成29年 8月21日 就労支援コーディネータープロジェクトチーム会議
- ③ 平成29年 9月 8日 就労支援コーディネーター連絡協議会
- ④ 平成29年10月31日 就労支援コーディネータープロジェクトチーム会議
- ⑤ 平成29年12月15日 就労支援コーディネーター連絡協議会

平成29年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会

役員・部会・事務局構成

① 役員

役職	所属	氏名
会長	障害者就業・生活支援センター千葉障害者キャリアセンター	藤尾 健二
副会長	障害者就業・生活支援センター東総就業センター	辻内 理章
副会長	障害者就業・生活支援センタービック・ハート松戸	古川 亮
監事	千葉県知的障害者福祉協会 相談支援部会部会長	三木 康雄

② 部会構成

広報部会 担当:古川副会長 部会長:近藤大介	障害者就業・生活支援センター中里	近藤 大介
	障害者就業・生活支援センターはーとふる	柄澤 隆一
	障害者就業・生活支援センターエール	杉山 布美江
	障害者就業・生活支援センターふる里学舎地域生活支援センター	本郷 宏治
	障害者就業・生活支援センター山武プリオ	松本 順一
制度施策部会 担当:辻内副会長 部会長:國島弘	障害者就業・生活支援センタービック・ハート松戸	中野 誠人
	障害者就業・生活支援センター長生プリオ	山岡 功平
	障害者就業・生活支援センター香取就業センター	岡澤 和則
	障害者就業・生活支援センターあかね園	國島 弘
	障害者就業・生活支援センター就職するなら明朝塾	村田 かおり
	障害者就業・生活支援センターピア宮敷	瀬野 浩二
研修部会 担当:藤尾会長 部会長:矢吹亮介	障害者就業・生活支援センターいちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センター東総就業センター	平野 秀樹
	大久保学園障害者就業・生活支援センター	矢吹 亮介
	障害者就業・生活支援センタービック・ハート柏	佐藤 敦 八木原 直彦
	障害者就業・生活支援センター千葉障害者キャリアセンター	向日 宏一

③ 特別支援学校との連携に関するワーキンググループ

	障害者就業・生活支援センターいちされん	西村 拓士
	障害者就業・生活支援センターあかね園	國島 弘
	障害者就業・生活支援センター東総就業センター	平野 秀樹
	障害者就業・生活支援センタービック・ハート柏	佐藤 敦
	障害者就業・生活支援センターふる里学舎地域生活支援センター	本郷 宏治

事務局	障害者就業・生活支援センターふる里学舎地域生活支援センター
-----	-------------------------------

平成29年度 千葉県障害者就業・生活支援センター連絡協議会 加盟センター一覽表

圏域	センター名	住所	電話番号
千葉	千葉障害者キャリアセンター	〒261-0002 千葉市美浜区新港43	043-204-2385
習志野	あかね園	〒275-0024 習志野市茜浜3-4-6京葉測量棟内	047-452-2718
船橋	大久保学園	〒274-0054 船橋市金堀町499-1	047-457-7380
市川	いちざれん	〒272-0026 市川市東大和田1-2-10市川市分庁舎C棟内	047-300-8630
野田	はーとふる	〒278-8550 野田市鶴拳7-1野田市役所 1階	04-7124-0124
松戸	ビック・ハート松戸	〒271-0047 松戸市西馬橋幸町117 ロザール松戸109	047-343-8855
柏	ビック・ハート柏	〒277-0005 柏市柏3-6-21 柏ビル302	04-7168-3003
印旛	就職するなら明朗塾	〒285-0026 佐倉市鏡木仲田町9-3	043-235-7350
市原	ふる里学舎地域生活支援センター	〒290-0265 市原市今富1110-1	0436-36-7762
君津	エール	〒292-0067 木更津市中央1-16-12サンライズ中央1階	0438-42-1201
安房	中里	〒294-0231 館山市中里291	0470-20-7188
夷隅	ピア宮敷	〒299-4504 いすみ市岬町桑田341-1	0470-87-5201
山武	山武ブリオ	〒299-3211 大網白里市細草3221-4	0475-77-6511
長生	長生ブリオ	〒297-0012 茂原市六ツ野2796-40	0475-44-4646
海匠	東総就業センター	〒289-2513 旭市野中3825	0479-60-0211
香取	香取就業センター	〒287-0101 香取市高萩1100-2	0478-79-6923